

ひらばやし  
◆比良林のサラサドウダン



おおくら ひらばやしこうえんない  
大倉の比良林公園内にあり  
けんしていてんねん きねんぶつ  
県指定天然記念物となっています。

根のまわり 4メートル、高さ  
3.7メートル、枝は東西に8.5  
メートル、南北に10メートルの  
たいぼく  
大木です。

みつしじんじや  
◆三石神社の森

えんむすびのかみさま し  
の神様として知ら  
れるこのじんじや  
神社のまわりは、じゆれい  
樹齢  
200年といわれるゴヨウマツの  
森となっています。

県内でもめずらしいものとな  
っていて、9月には、神社の  
まつ  
お祭りも行われます。



② 昔からの行事

○春の行事

2月3日 (立春のりつしゆん  
前日) の夜それぞれの家で「福は内、鬼は外、  
えび すだいこく かみ  
恵比須大黒ウカの神」といいながら豆をまくのです。悪いことがおこ  
らないうち おに そと  
らないうちにおにそと願っているのです。みょうじによってまかない家もあ  
ります。

ひな祭りは、3月3日 (桃のもも せつく  
節句) に女の子がすくすく育ちこうふく  
幸福な  
けっこんができるようにと行われるものです。ひな人形をかざりひし  
もちをそなえ、あま酒を飲<sup>の</sup>んでおいわいをします。